

平成21年電気学会全国大会報告（速報版）

平成21年5月11日
全国大会事務局

1. 大会会期

平成21年3月17日（火）午前～3月19日（木）午後（3日間）

2. 大会会場

北海道大学高等教育機能開発総合センター（札幌市北区北17条西8丁目）

3. 会期中の天候

3月17日：曇り，18日：晴れ時々雨，19日：晴れ

4. 講演件数，使用教室数

i) 一般講演：1,623件（1頁もの849件，2頁もの774件），218セッション
使用教室数：25教室

（グループ別講演件数）

グループ名	部門	21年大会	20年大会	19年大会	18年大会
1G 基礎	A	234	222	229	175
2G 材料	A	106	122	119	118
3G マグネティックス	A	57	60	59	47
4G エレクトロニクス	C	36	19	17	31
5G 情報工学システム	C	78	75	86	95
6G パワーエレクトロニクス	D	175	178	172	162
7G 産業システム	D	89	62	74	73
8G 電気機器	D	214	229	220	211
9G 電力システム	B	343	310	270	233
10G エネルギー変換・輸送	B	209	180	189	162
11G センサ・マイクロマシン	E	82	87	72	61
合計		1,623 (2P:774)	1,507 (2P:677)	1,544 (2P:709)	1,507 (2P:677)

（講演者種別）

学会名	正員	准員	学生員	合計
電気	670	11	889	1,570
電子情報通信	19	0	22	41
照明	0	0	0	0
映像情報メディア	0	0	0	0
情報処理	7	0	5	12
合計	696	11	916	1,623

(参考)

・10年間の一般講演件数推移

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年	H16年	H15年	H14年	H13年	H12年
開催校	北海道大学	福岡工業大学	富山大学	横浜国立大学	徳島大学	青山学院大学	東北学院大学	工学院大学	名古屋大学	東京工業大学
件数	1,623	1,544	1,507	1,368	1,505	1,326	1,538	1,630	1,764	1,727

・一般講演の投稿者種別比率

種別	H21年		H20年		H19年		H18年		H17年	
正員	695件	43%	646件	41.8%	604件	40%	508件	37.1%	637件	42.3%
准員	11	0.7	17	1.1	11	1	6	0.4	8	0.5
学生員	917	57	881	57.1	892	59	854	62.5	860	57.2
合計	1,623	100	1,544	100	1,507	100	1,368	100	1,505	100

・一般講演の投稿者所属別比率

種別	H21年		H20年		H19年		H18年		H17年	
学校	1,187件	71%	1,120件	73%	1,077件	71%	1,059件	77%	1,102件	73%
企業	351	22	330	21	366	24	246	18	304	20
研究所	85	7	94	6	64	5	63	5	99	7
合計	1,623	100	1,544	100	1,507	100	1,368	100	1,505	100

ii) シンポジウム：30セッション 209件

部門からの提案：27課題，本部からの提案：3課題，合計30課題
使用教室数：8教室

5. 登録者数 総合計 2,900名

登録者数：一般講演者，シンポジウム有料講演者・座長登録者数＋事前・当日有料聴講者登録数

(登録者数 5年間の推移)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
登録者数	2,900	3,156	2,968	3,115	2,885

[登録者数総合計 2,900名の内訳：下記①＋②＋③]

①一般講演者，シンポジウム有料講演者・座長登録者数：1,825名

(登録者数 5年間の推移)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
登録者数	1,825	1,728	1,646	1,490	1,684

②聴講者事前登録者数：562名
(登録者数 5年間の推移)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
登録者数	562	617	647	621	538

③聴講者当日登録者数：513名
(登録者数 5年間の推移)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
登録者数	513	811	675	1,004	663

*聴講者登録者数 合計 (②+③)：1,075名

(参考) 10年間の「聴講者数」推移

開催年	H21年	H20年	19年	18年	17年	16年	15年	14年	13年	12年
登録数	1,075	1,428	1,322	1,625	1,201	1,493	1,156	1,843	2,208	2,105

(H14年までは参加費無料であった学生員聴講者数を含む)

6. 講演会場別 延べ聴講者数 (各セッションの中間に計数した聴講者数の総合計)

一般講演会場 延べ聴講者数：7,028名
シンポジウム会場 延べ聴講者数：1,269名
特別講演会場 延べ聴講者数：500名
合計：8,797名

	3/17 (火)		3/18 (水)		3/19 (木)		合計
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
一般講演	1,758	2,023	1,776	特別講演	878	593	7,028
シンポジウム	151	236	411		200	271	1,269
合計	1,909	2,259	2,187		1,078	864	8,297

7. 特別講演 (一般無料開放)

日時：平成20年3月18日(水) 14時～17時20分
会場：北海道大学高等教育機能開発総合センター N棟大講堂
講演：

- ・白 壽鉉 氏 大韓電気学会会長
演題：Korea and Japan in the Life Culture
- ・永田晴紀 氏 (北海道大学大学院工学研究科教授)
演題：宇宙開発を小型化したい
- ・小柴昌俊 氏 (財団法人平成基礎科学財団理事長)
演題：宇宙，人間，素粒子

聴講者数：500名

8. 懇親会

日 時：平成21年3月18日（水）18時～20時
 会 場：北海道大学 北部食堂
 会 費：一般4,000円，学生・同伴2,000円
 参加者数：281名（一般211名，学生・同伴70名）
 式次第：開会挨拶 大会委員長 山極 時生 氏
 来賓挨拶 北海道大学総長 佐伯 浩 氏
 大韓電気学会会長 白 壽鉉 氏
 来賓紹介 特別講演講師 小柴 昌俊 氏
 永田 晴紀 氏
 乾 杯 電気学会会長 田井 一郎 氏
 〈歓談，北海道大学ジャズ研究会演奏〉
 開催校挨拶 実行委員長 五十嵐 一 氏
 次回開催校挨拶 明治大学教授 山元 洋 氏
 閉会挨拶 実行副委員 大房 孝宏 氏
 司会：小笠原 悟司 氏（実行委員会幹事）

（懇親会参加者数 5年間の推移）

（単位：人）

開催年	H21年 (学内)	H20年 (学内)	H19年 (外部)	H18年 (学内)	H17年 (外部)
一般・招待者	211	212	324	167	241
学生・同伴者	70	27	6	21	63
合 計	281	239	330	188	304

9. 附設展示会（一般無料開放）

日 時：平成21年3月17日（火）10時～3月19日（木）14時
 会 場：（総合受付，講演会場と同一の建物内）
 出展社数：30社40ブース
 内 容：メーカー，研究機関等による電気機器の展示，研究成果のパネル展示，会社紹介等

出展会社名	小間数	出展会社名	小間数
岩通計測株式会社	2	株式会社ナオコ	1
音羽電機工業株式会社	1	株式会社日本AEパワーシステムズ	2
科学技術振興機構	1	日本工営株式会社	1
関西電力株式会社	2	日本電計株式会社	3
サイバネットシステム株式会社	1	株式会社日立製作所	1
株式会社サンコーシヤ	1	株式会社日立製作所	1
株式会社JPビジネスサービス	1	北海電気工事株式会社	1
株式会社ソルトン	1	北海道計器工業株式会社	1
中部電力株式会社	2	北海電機株式会社	1

電気事業連合会・パワーアカデミー	1	北海道電力株式会社	3
株式会社電制	1	北海道旅客鉄道株式会社	1
財団法人電力中央研究所	1	マイウェイ技研株式会社	1
東京工業大学	1	三菱電機株式会社	1
東京電力株式会社	2	株式会社明電舎	1
株式会社東芝	2	株式会社理経	1

(出展数 5年間の推移)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
出展社数	30	29	28	28	29
ブース数	40	41	36	34	36

10. 技術見学会

日時：3月18日(水) 9時30分～12時

場所：北海道旅客鉄道(株) 苗穂工場 (デュアル・モード・ビークルL：線路も道路も走る車両、北海道鉄道(株) 技術館)

参加料金：2,000円(税込み)

参加人数：35名

*コースA, C (北海道電力(株)とまりん館 (泊発電所PRセンター), 北海道旅客鉄道(株) 苗穂工場+旭山動物園) については、最小催行人員の25名にいたらずに中止となった。

11. 本部企画シンポジウムの一般無料開放

H2 3月17日(火) 午後 「高等教育機関に関する技術者倫理—教育のスパイラルアップに向けて」 聴講者数：34名 (中間に計数)

H1 3月18日(水) 午前 「電気学会における男女共同参画の推進—つなげよう電気工学の未来へ—」 聴講者数：30名 (中間に計数)

H3 3月19日(木) 午前 「科学・技術の継承と顕彰」
聴講者数：28名 (中間に計数)

12. 技術者継続教育受講証明の実施

本大会への参加・論文発表等は、電気学会が登録・管理する技術者継続教育 (CPD) 受講証明をサービスの対象としている。申請者3件に対し受講証明のための承認を行った。

(承認件数推移 平成16年大会から実施)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
承認件数	3件	15件	18件	30件	66件

13. 大会会場での出版販売課職員による書籍セール販売

場 所：E棟2階 E217教室

売上部数：329部

売上金額：633,700円

(会期中の売上部数, 売上金額 5年間の推移)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
売上部数(部)	329	345	419	381	239
売上金額(円)	633,700	818,300	999,990	946,745	636,300

14. 大会会場での総務企画課職員による新入会受付, 会員会費支払, 情報変更受付の実施

場 所：初日：N棟 総合受付に附設, 二日以降：E棟2階 E218教室
会期中の新入会受付数：7名（正員5名, 准員0名, 学生員2名）

(会期中の入会者数 5年間の推移)

開催年	H21年	H20年	H19年	H18年	H17年
正員入会人数	5	5	11	13	8
准員入会人数	0	0	0	0	0
学生員入会人数	2	7	8	33	4
合 計	7	12	19	46	12

15. その他

- i) 託児室の利用者数：会期中3日間, 4名をお預かりし延べ人数は12名。
(19年大会からサービス開始, 21年大会の利用者数は4名延べ12名であった)

以上